

肥厚性瘢痕やケロイドの予防には 手術後の「傷あとのケア」が重要です

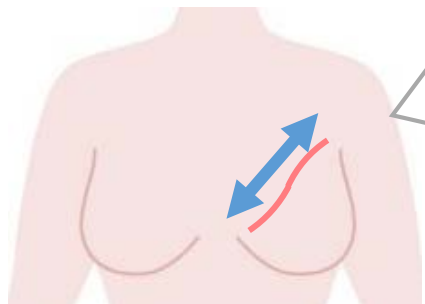
アトファイン™を貼ることで

薄い素材だから
衣服とすれてもはがれにくい

肥厚性瘢痕やケロイドの要因となる**伸展刺激**や**摩擦刺激**、**紫外線**から傷あとを守ります。
5～7日間に1回の交換で簡単セルフケア。**貼ったまま、入浴できます。**

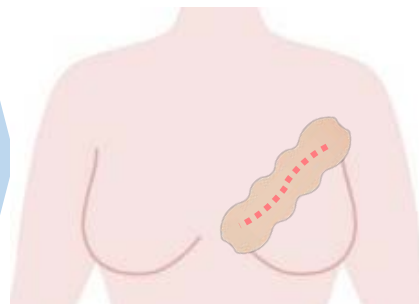


《 貼るときのポイント 》



鏡の前で
傷あとの位置を
確認しながら
貼りましょう

傷あとの長さに合わせたサイズの
アトファイン™を選択します



テープの中央に傷あとを合わせて
テープを伸ばさずに貼ります

《 乳房下溝の切開創 》

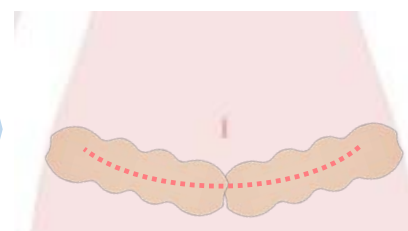
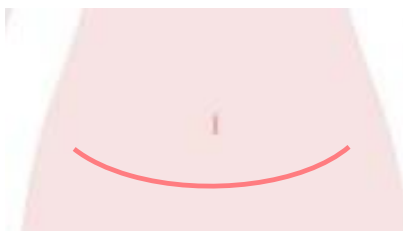


仰向けになり、隙間なく貼ることで
周囲の皮膚をしっかりと固定できます

《 腹直筋皮弁法や穿通枝皮弁法による 乳房再建後の傷あとに使用する場合 》

21cm以上の長い傷あとの場合は、
アトファイン™を2枚つなげて貼ります

21～30cm⇒Lサイズ2枚、31cm～40cm⇒LLサイズ



* 放射線治療中：アトファイン™は使用せず、**放射線治療終了後からご使用ください**

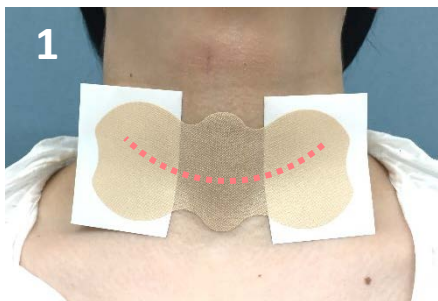
* 傷あとケアの期間：縫合創の閉鎖後(抜糸後)**最低でも3カ月間**「傷あと」の赤みがなくなるまで

肥厚性瘢痕やケロイドの予防には 手術後の「傷あとのケア」が重要です

アトファイン™を貼ることで

肥厚性瘢痕やケロイドの要因となる**伸展刺激**や**摩擦刺激**、**紫外線**から傷あとを守ります。
5～7日間に1回の交換で簡単セルフケア。貼ったまま、入浴できます。

◀ 貼付例：アトファイン™ Mサイズ使用 ▶ *鏡の前で傷あとの位置を確認しながら貼りましょう



①中央のはく離紙をはがし、
テープ中央に傷あとを合わせて
テープを伸ばさずに貼ります



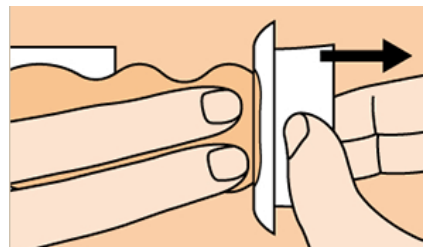
②両側のはく離紙をゆっくり
はがしながら、テープを伸ばさず
に貼ります



③テープを指で押さえて
凹凸にしっかりと密着させます

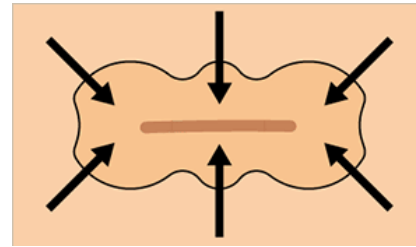


薄い素材だから
衣服とすれてもはがれにくい



きれいに貼るコツ

貼り付けた側のテープを
指で押さえながらはく離紙を
はがすとシワが寄らずに貼れます



はがし方

テープの端から傷あとに向かって
ゆっくりとはがしてください

*放射線治療中：アトファイン™は使用せず、放射線治療終了後からご使用ください

*傷あとケアの期間：縫合創の閉鎖後(抜糸後)最低でも3カ月間「傷あと」の赤みがなくなるまで